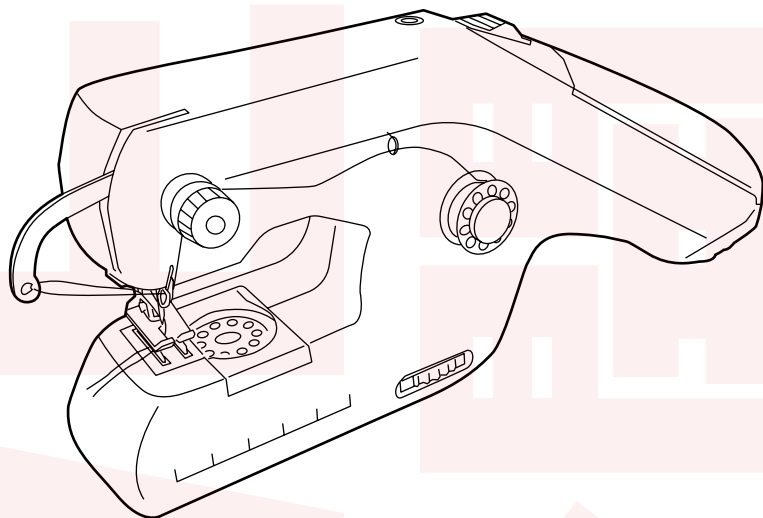


THANKO

型番：C-HMM21W



このたびは本製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

この商品を安全に正しくお使いいただくために、お使いになる前に

この取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。

お読みになった後は、お手元に置いて保管してください。

家庭用

日本国内専用
Use only in Japan

保証期間：購入日より6ヶ月

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。

●表示の説明



警告

取り扱いを誤った場合、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。



注意

取り扱いを誤った場合、傷害を負う、または物的損害が発生することが想定される内容です。

●お守りいただく内容を、次の区分で説明しています。



禁止（してはいけない内容）を示します。



強制（実行しなくてはならない内容）を示します。

- ・火災・感電・怪我などの事故を未然に防ぐために、「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ・ご使用前に、この「安全上のご注意」全てをよくお読みのうえ、正しく使用してください。
- ・お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
- ・他の人に貸し出す場合は、いっしょに取扱説明書もお渡しください。

警告



本体を水につけたり、水をかけたり、丸洗いしない。
ショート・感電・火災・故障の原因。



改造や分解をしない。修理技術者以外の方は分解したり、修理をしない。
火災・感電・怪我の原因。
弊社サポートまでご相談ください。



濡れた手で電池交換をしない。
感電・故障の原因。



本体のすき間にピンや針金などの異物を入れない。
感電・ショート・火災の原因。



ミシン操作中にネクタイ・ネックレス・髪などを針周辺に引き込まれないよう注意する。
怪我の原因。



置いて使用する際は、製品を平坦で水平な場所以外で使用しない。
怪我の原因。



製品に異常が発生した場合は、すぐに使用を中止する。
製品に異常が発生したまま使用を続けると、発煙・発火・感電・漏電・ショート・怪我などの原因。
・本体がいつもと違って異常に熱くなったり、焦げ臭いにおいがする
・異音がする
・本体が動作しない など
上記のような場合は、すぐに使用を中止し、お買い上げの販売店またはサポートセンターまでご連絡ください。



ホコリや湿気の多いところでは使用しない。
感電・ショート・発火の原因。



子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところでは使用しない。
火傷・感電・怪我のおそれ。

安全上のご注意

必ずお守りください

⚠ 注意



操作中、針・はずみ車、天びんなどすべての動いている部品に手を近づけない。
怪我の原因。



縫う時に布を無理に引っ張ったり、押し
たりしない。
破損の原因。



お手入れの際は洗剤やシンナー、ベンジ
ン、アルコール、磨き粉などは使わない。
変形・変色・故障の原因。



落としたり、強い衝撃を与えない。
変形・変色・故障の原因。



電池のプラスマイナスを正しくセットす
る。
電池の液漏れ、破裂・発熱の原因。



曲がった針は使用しない。
怪我・故障のおそれ。



針を交換する時、上糸・下糸をセットす
る時は必ず電源をオフにする。
怪我・事故の原因。



針の下に指をいれない。
怪我のおそれ。



高温になる場所で保管しない。
故障の原因。



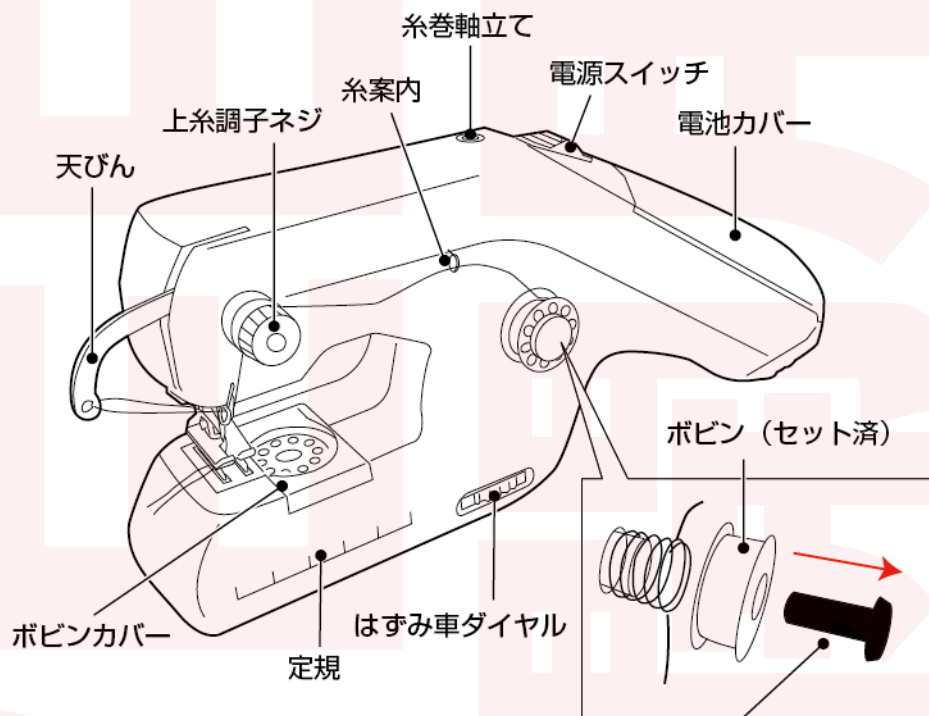
長時間使わないときは、電池を取り外す。
電池の液漏れ、破裂・発熱の原因。

目次

各部名称	5,6
付属品	7
電池のセット	8
糸の巻き方	9,10
下糸のセット	11
上糸のかけ方	12
針に糸を通す	13
下糸の引き上げ方	14
ぬい方（置いて使用する）	15,16
ぬい方（手で持って使用する）	17
糸の始末	18
糸調子について	19
針のとりかえ	20,21
お手入れ	22
困ったときは	23
仕様	24
故障かなと思ったら	24

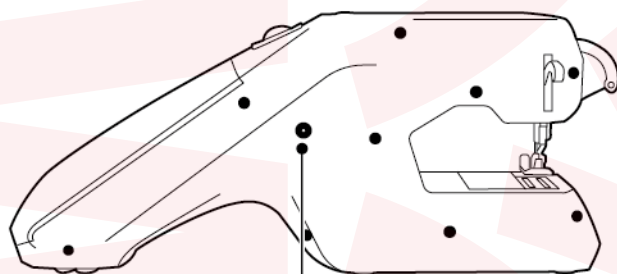
各部名称

※テスト用に布がセットされています。使用時に外してください。



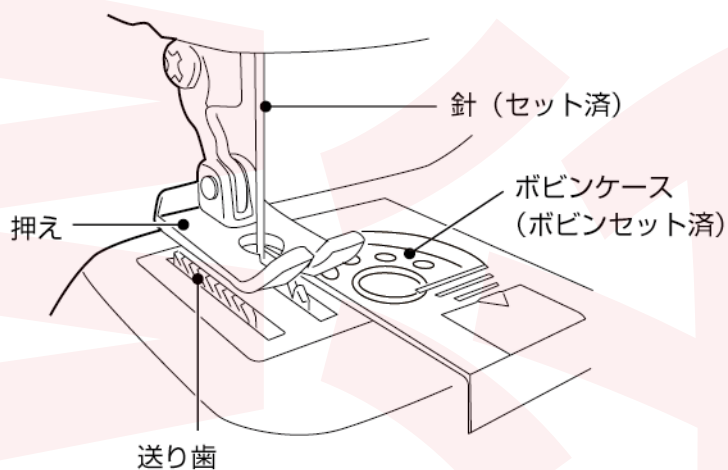
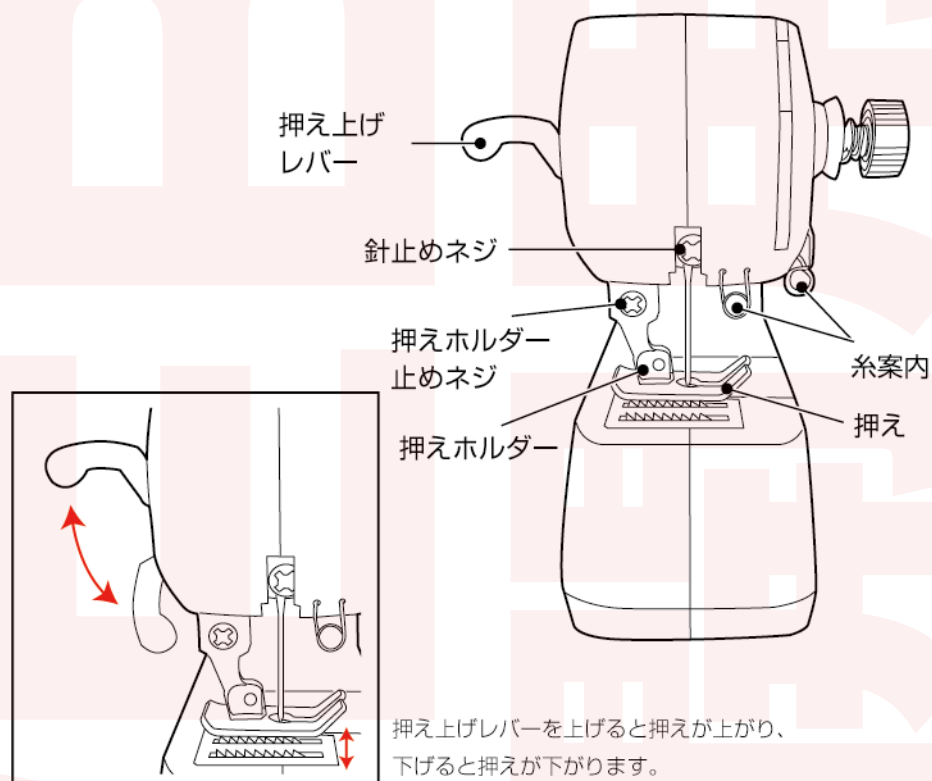
ボビンおさえ

引っ張るとボビンを外すことができます。



⚠ 使用しません

各部名称



付属品



ミシン針 (#14)



ボビン巻軸



糸立棒

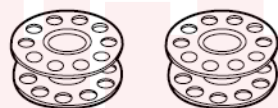


糸通し

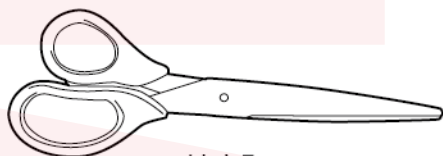


ボビン (糸付き ×3 個)

※糸の色はランダムです



ボビン (糸なし ×2 個)



はさみ



プラスドライバー

縫える布について

布の厚さ：約 0.35 ~ 1mm 程度まで

縫えない布：弾力がある布、ツルツルしている布、硬い布など

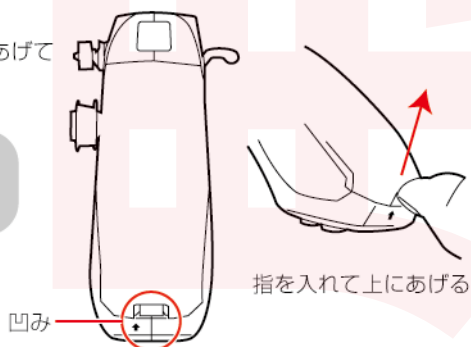
ウレタン、ゴム系、ストレッチ、合皮などは縫えない可能性があります。

電池のセット

1

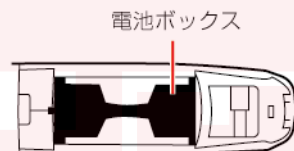
後ろの下にある凹みに指を入れ、上にあげて電池カバーを外します。

- 固い場合がありますので注意してください。



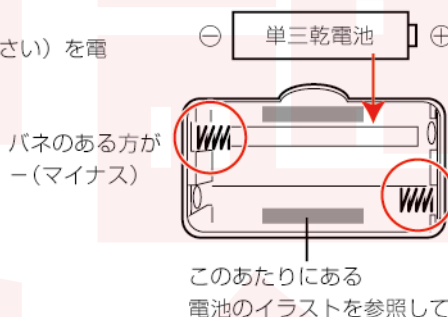
2

中にある黒い電池ボックスを取り出します。



3

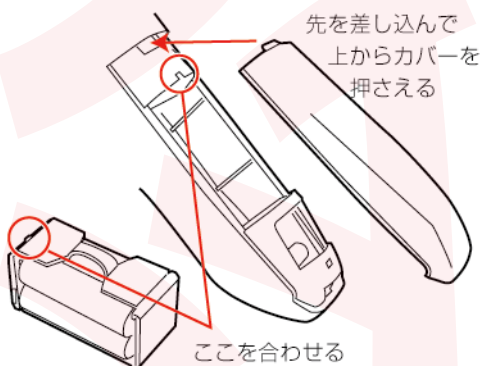
単三乾電池 4 本 (別途ご用意ください) を電池ボックスにセットします。



4

電池ボックスを元に戻します。電池ボックスの凸部と本体の凸部が合う方向に入れてください。その後電池カバーをはめ込んでください。

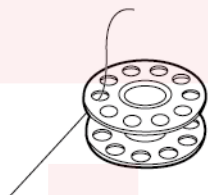
- ⚠ 電池ボックスを入れる際は電源スイッチが OFF になっていることを必ず確認してください。電源スイッチが ON の状態で電池ボックスを入れると本体が動作するので大変危険です。



糸の巻き方

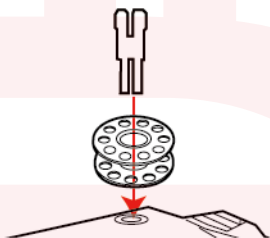
⚠️ ボビンに糸を巻くときは、必ず糸を針から抜いた状態で行ってください。

①



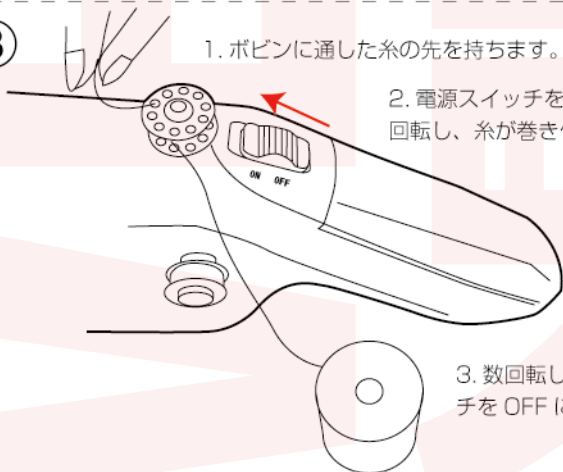
糸なしボビンの穴にミシン糸を通します。

②



糸巻軸立てに、ボビン巻軸で糸を通したボビンを固定します。

③

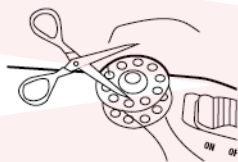


1. ボビンに通した糸の先を持ちます。

2. 電源スイッチを ON にすると、ボビンが回転し、糸が巻き付きます。

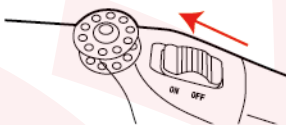
3. 数回転したら、いったん電源スイッチを OFF にします。

④



巻き始めの糸をカットします。

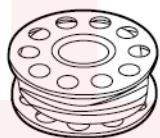
⑤



再度電源スイッチを ON にして、糸を巻きます。

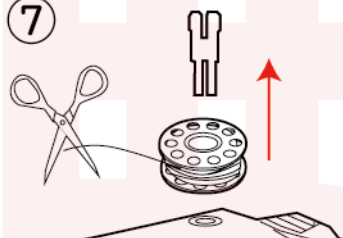
糸の巻き方

⑥



付属の糸付きボビン程度まで巻き付いたら、電源を OFF にします。

⑦

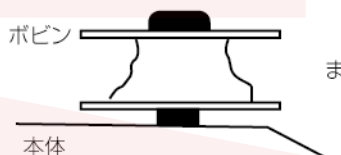


ボビンを外し、糸を切ってください。

ボビンの巻き方のコツ



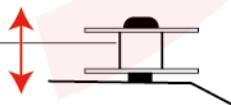
このすき間に糸が巻き付いてしまう場合があります。



また糸が片寄って巻き付く場合があります。



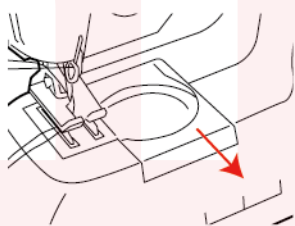
糸立棒



糸立棒にミシン糸を通し、糸立棒を手で持ちながら、巻き付く糸の位置を上下に動かして調整すると、キレイにボビンに糸が巻き付ききます。

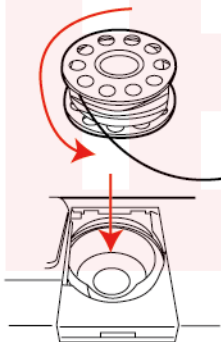
下糸のセット

①



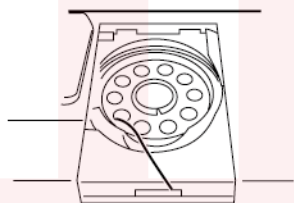
ボビンカバーを手前にスライドさせて外します。

②



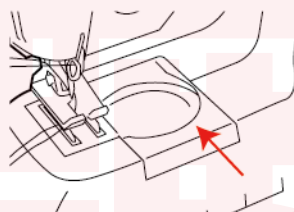
ボビンが左巻になる方向に入れます。

③



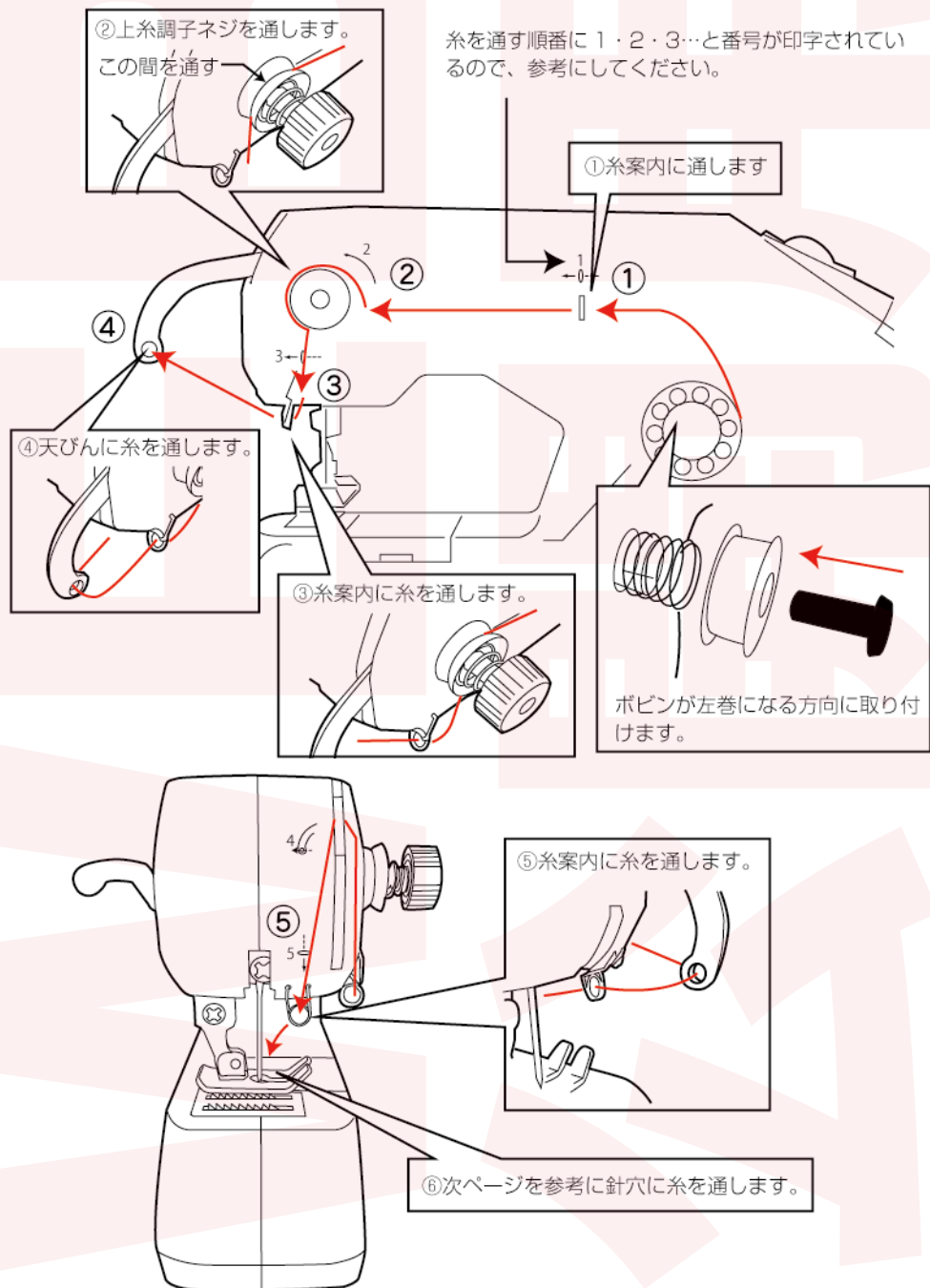
糸の先を外に10cmほど出しておきます。

④



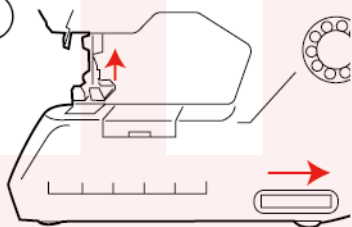
p.15「下糸の引き上げ方」を参照に下糸を引き上げた後、ボビンカバーを戻してください。

上糸のかけ方

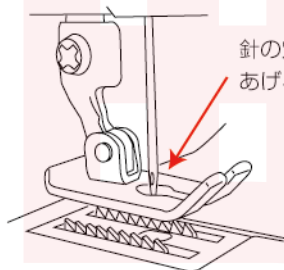


針に糸を通す

①



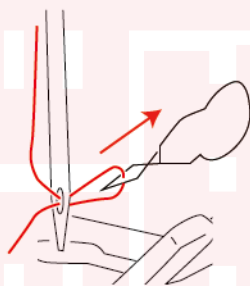
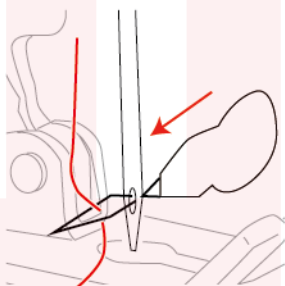
はずみ車ダイヤル



針の穴が見えるまで
あげる

はずみ車ダイヤルを回し、針の穴が見えるぐらいまで針を上にあげます。

②



糸通しを奥から針穴に通し、糸通しの上から糸を通します。

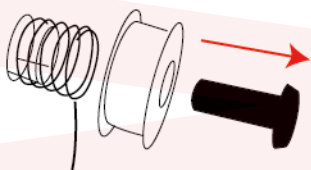
そのまま糸通しを針から抜くと、針穴に糸が通ります。

必ず糸通しは奥から針穴に通してください。逆に通すと縫えなくなります。

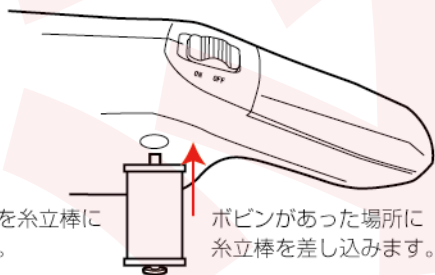


- ・電源スイッチを必ず OFF にしてください。
- ・針先に注意してください。

ボビンの代わりにミシン糸をそのまま本体に取り付けて使用することもできます。その場合は、付属の糸立棒をミシン糸に通し、ボビンを外してご使用ください。



ボビンを外します。

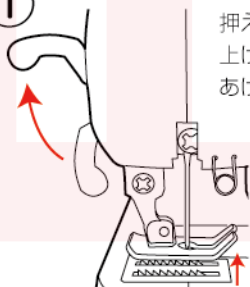


ミシン糸を糸立棒に
通します。

ボビンがあった場所に
糸立棒を差し込みます。

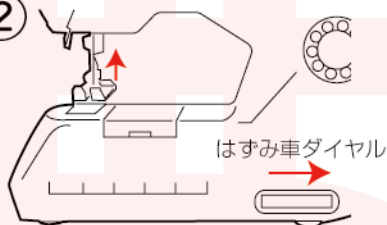
下糸の引き上げ方

①



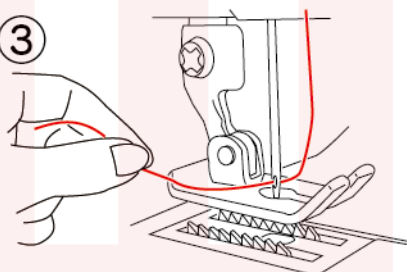
押え上げレバーを上げて、押さえをあげます。

②

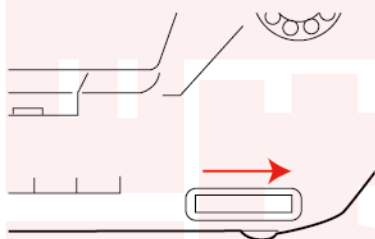


はずみ車ダイヤルを回し、針の穴が見えるぐらいまで針を上あげます。

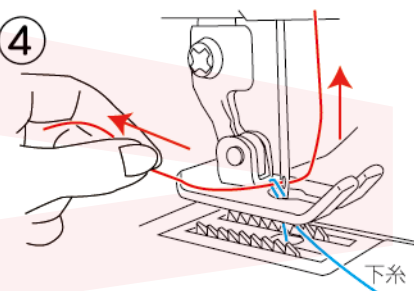
③



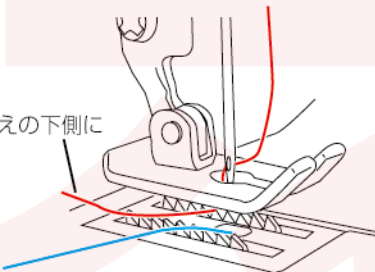
針糸を左手で軽く持ちながら、はずみ車ダイヤルを回します。針が一番下までおりて、再度針穴が見える高さになるまで回してください。



④



押さえの下側に



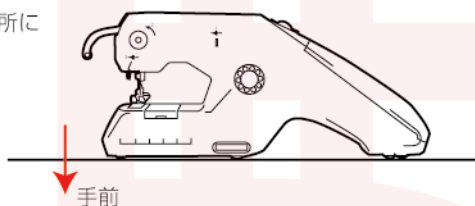
図のように針糸を引っ張り上げると下糸があがってきます。針などで下糸を引っ張り、下糸の先を10cmほど出してください。両方の糸を押えの下にあるようにしておきます。

下糸が引き上げられない場合は、次の点を確認してください。

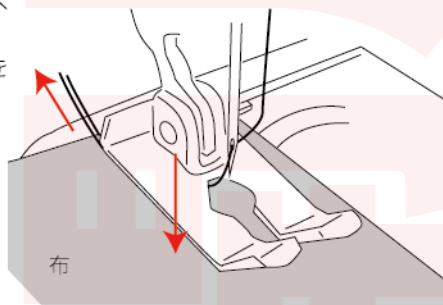
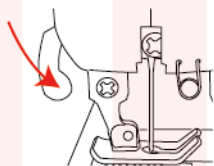
- 針に糸が通っていますか？
- ボビンケースの中で糸が絡まっていませんか？
- ボビンを入れる方向はあっていますか？

ぬい方 (置いて使用する)

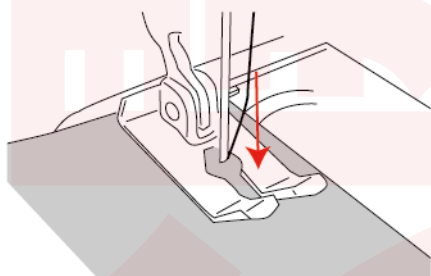
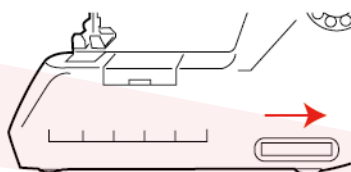
- 1** ミシンを机などの水平で安定した場所に置きます。



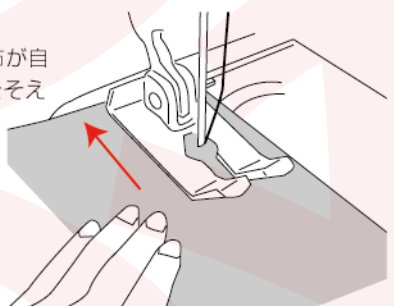
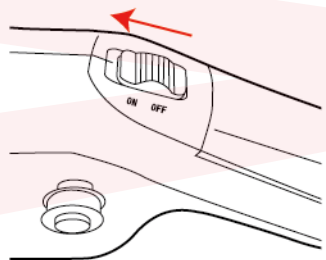
- 2** 上糸と下糸をそろえ、押えの下から奥へ10cmほど引き出します。布を押えの下に入れ、押え上げレバーを下げて、押さえをおろします。



- 3** はずみ車ダイヤルを回し、針を布に刺します。



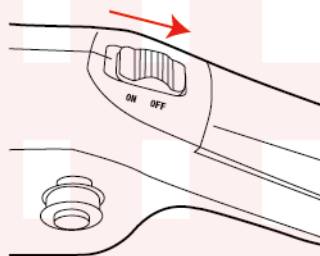
- 4** 電源スイッチをONにしてぬい始めます。布が自動的に奥に送られていきますので、布に手をそえて軽く布を奥方向に進めてください。



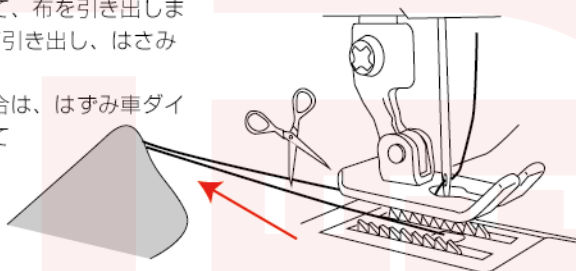
※スピード調整はできません。
※無理に布を引っ張ったり動かしたりしないでください。

ぬい方 (置いて使用する)

- 5** ぬい終わりの位置まできたら、電源スイッチを OFF にしてミシンを止めます。



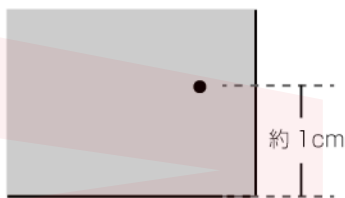
- 6** 針・押えを上あげて、布を引き出します。糸を 10cm ほど引き出し、はさみで糸を切ります。
糸がはずれにくい場合は、はずみ車ダイヤルを左右に動かしてください。



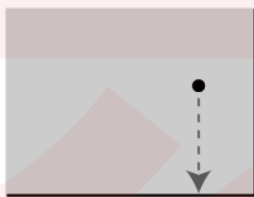
◆返しぬい

ぬい始めとぬい終わりに 3～5 針返しぬいをすると、ぬい目がほころびにくくなります。

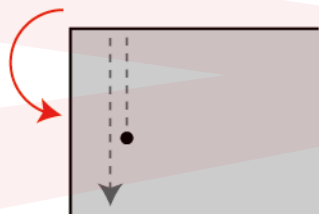
ぬい始めの場合、ぬう方向と反対向きにはしから 1cm ほど進んだ場所に針を刺します。電源スイッチを ON にしてぬい始めます。



スタート位置



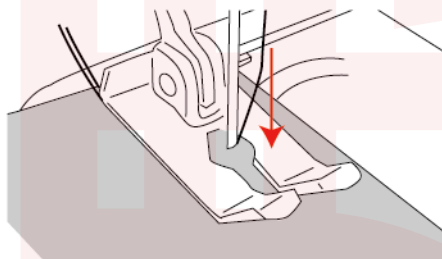
端までぬい終わったら、電源スイッチを OFF にして**針を刺したまま**で布を 180 度回して、ぬい始めます。



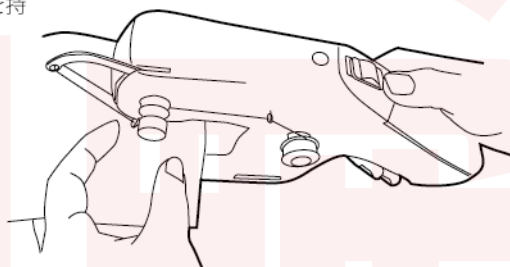
ぬい終わりも同様に、端までぬい終わったら、針を刺したまま 180 度回して、端から 1cm 程度ぬいます。

ぬい方 (手で持って使用する)

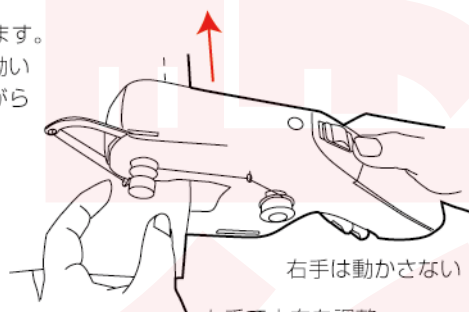
- 1** P.15【ぬい方 (置いて使用する)】の2、3を参照にして布をミシンにセットします。



- 2** 右手でミシンを持ち、左手は布を持ちます。

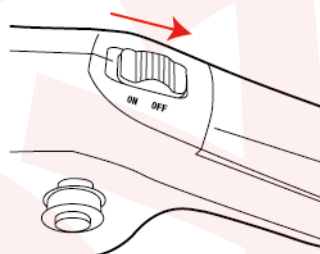


- 3** 電源スイッチをONにしてぬい始めます。ミシンは動かさずに、布が自動的に動いていきます。左手で方向を調整しながらぬってください。



- 4** ぬい終わりの位置まできたら、電源スイッチをOFFにしてミシンを止めます。

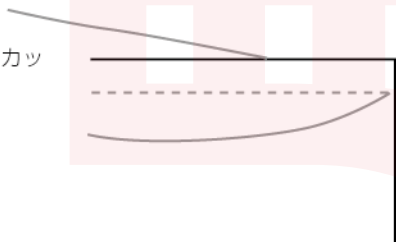
あとはP.16【ぬい方 (置いて使用する)】の6を参照にして布を外してください。
必要に応じてP.16【返しぬい】をおこなってください。



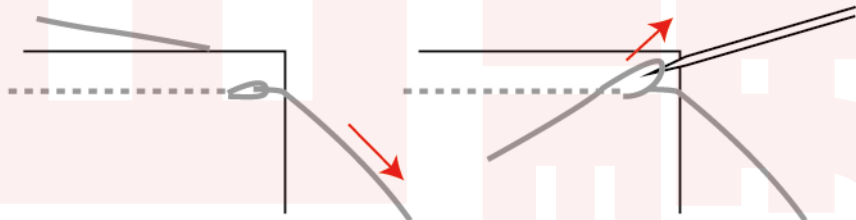
糸の始末

ぬい始め、ぬい終わりに返しぬいをした後、そのまま糸を切れば糸はほつれにくくなります。返しぬいをしない場合や、ほつれが心配な場合は、最後に糸を結んでください。

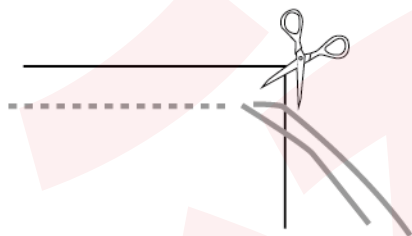
- 1** ぬい始め、ぬい終わりの糸を長めにカットします。



- 2** 表側の糸を裏側に出します。下糸を引っ張ると上糸の目が広がるので針などで引っ張ります。

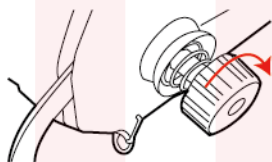
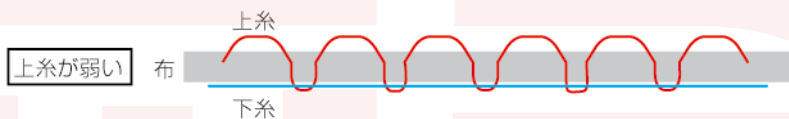
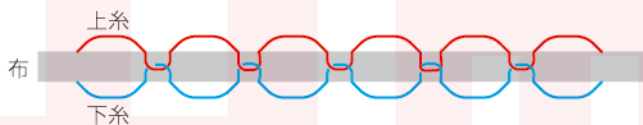


- 3** 2本の糸を結び、結び目のきわで糸を切ります。

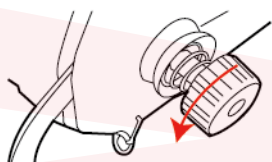
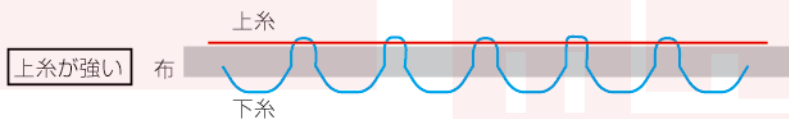


糸調子について

上糸と下糸が布の中心で均等な力で絡み合うのが正常な糸調子になります。



上糸調子ネジを右にまわして上糸の調子を強めます。



上糸調子ネジを左にまわして上糸の調子を弱めます。

針のとりかえ



- ・必ず電源スイッチを OFF にしておこなってください。
- ・曲がった針や針先がつぶれた針は危険ですので、使用しないでください。
- ・針は消耗品になります。急にぬい目がおかしくなったり、今までと違う音がした場合はすぐに交換してください。

◆針について

市販のミシン針を使用する場合は、家庭用ミシン針 HAX1 をお使いください。



番号表示（太さ）

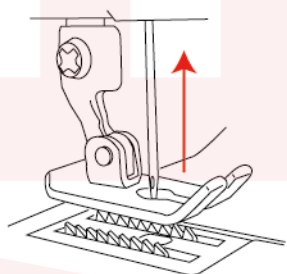
※付属のミシン針は 14 番です

◆針の確認

取り付け前に針を平らなものにのせ、針が曲がったりしていないか確認してください。

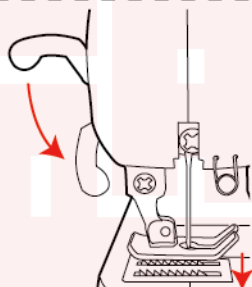


①



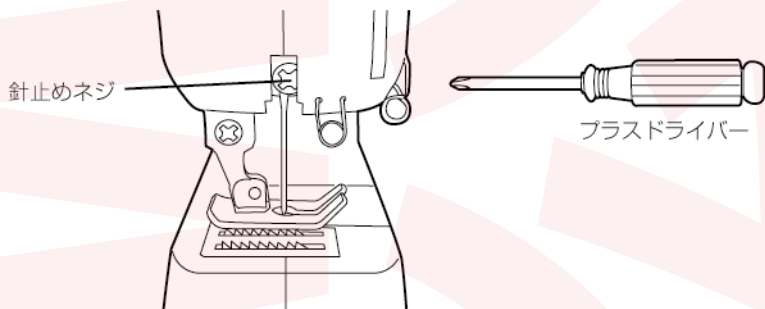
はすみ車ダイヤルを回し、針を一番上まで上げます。

②



押え上げレバーを下ろし、押えをさげます。

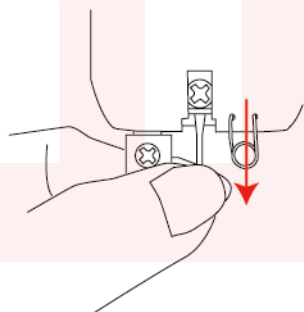
③



針止めネジを付属のプラスドライバーでゆるめます。**(完全にネジを外さないでください)**
プラスドライバーがすき間に入りにくい場合は、針を少し下におろして回してください。

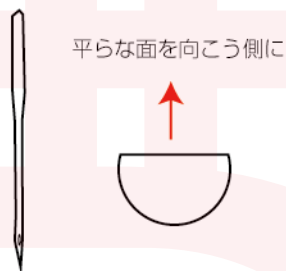
針のとりかえ

④



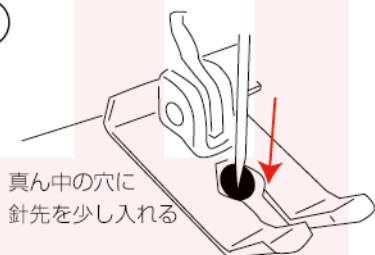
針を指でゆっくりと引き抜きます。針先に注意しておこなってください。

⑤



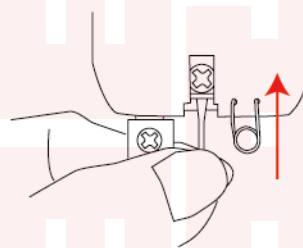
新しい針の平らな面を向こう側に向けて持ちます。

⑥



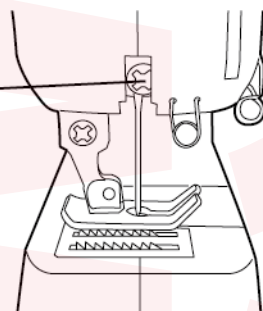
真ん中の穴に
針先を少し入れる

針先を下糸の穴に入れた後、針をまっすぐに持って奥にあたるまで差し込みます。



⑦

針止めネジ



プラスドライバー

針止めネジを付属のプラスドライバーでしっかりと締めてください。

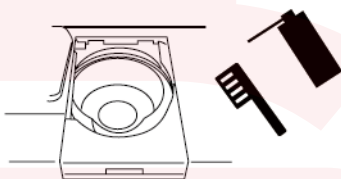
お手入れ



- ・必ず電源スイッチを OFF にして、乾電池を抜いた上でおこなってください。
- ・ケガ防止のため、お手入れの際はミシン針を外して行ってください。
- ・本体は防水仕様ではありません。水に濡らしたりつけたりしないでください。

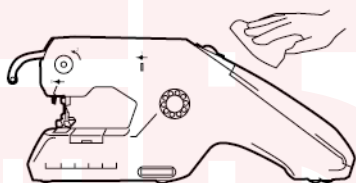
◆ボビンケース

ホコリがたまりやすい場所なので、小さなブラシなどでホコリを落とし、エアダスターやブロワーなどを使いホコリをとばしてください。



◆本体表面

乾いた布で汚れを落としてください。
汚れが目立つ場合は、固く絞ったやわらかい布で汚れをふき取り、その後乾いた布で水分をふき取ってください。



困ったときは

問題	原因	対処	参照ページ
上糸が切れる	<ul style="list-style-type: none"> ・上糸のかけ方が間違っている。 ・上糸の調子が強すぎる。 ・針が曲がっている、針先がつぶれている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・正しくかけ直してください。 ・上糸の調子をゆるめます。 ・針を交換してください。 	P.12 P.19 P.20
下糸が切れる	<ul style="list-style-type: none"> ・ポビンの入れ方が間違っている。 ・ポビンケースに糸くずがたまっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・正しく入れ直してください。 ・お手入れをしてください。 	P.11 P.22
ぬい目がとぶ	<ul style="list-style-type: none"> ・ポビンに糸が正しく巻かれていない。 ・糸のかけ方が間違っている。 ・針の取り付け方が間違っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・均等に糸を巻いたポビンを使用してください。 ・正しくかけ直してください。 ・針をつけ直してください。 	P.10 P.12 P.20
針が折れる	<ul style="list-style-type: none"> ・針が曲がっている、針先がつぶれている。 ・針の取り付け方が間違っている。 ・無理に布を引っ張っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・針を交換してください。 ・針をつけ直してください。 ・布は軽く案内するだけにしてください。 	P.20 P.20 —
ぬい目にしわがよる	<ul style="list-style-type: none"> ・糸調子が強すぎる。 ・針が曲がっている、針先がつぶれている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・上糸の調子をゆるめます。 ・針を交換してください。 	P.19 P.20
上糸がかまにからまってぬえない	<ul style="list-style-type: none"> ・中で糸がからまっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・上糸を少しゆるめ、はずみ車ダイヤルを左右に動かして糸をゆるめます。からまった糸をさみで切つてとりのぞきます。 	—
ミシンが動かない	<ul style="list-style-type: none"> ・乾電池が正しくセットされていない。 ・電源スイッチがOFFになっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・正しくセットし直してください。 ・ONの位置にセットしてください。 	P.8 P.15

仕様

サイズ	62×103×242(mm)
重量	約 350g
電源	単三乾電池 4 本 (別売)※アルカリ乾電池推奨 ※充電電池不可
縫い目	直線縫いのみ
回転速度	260±30 針 / 分
稼働時間	約 36 時間 (アルカリ乾電池使用时) ※使用状況・使用する乾電池により異なります。
素材	ABS、鉄
内容品	本体 (ミシン針、ポビン 1 個セット済)、ポビン巻軸、糸立棒、 交換用ミシン針 (#14×1 本)、ポビン (糸付き 3 個、糸なし 2 個)、糸通し、はさみ、プラスドライバー、取扱説明書

※仕様は改善のため予告なく変更する場合があります。

※本製品をご利用において生じる物品の破損は、補償の対象外となります。

※ご使用中においてのお客様の過失による故障、破損、改造等はサポート保証の対象外となります。

※正しく使用されない場合に生じた事故等について弊社での責任は負いかねます。

※製品仕様は改善のため予告なく変更する場合があります、そのため説明書記載の内容と異なる場合があります。

※本書の著作権は弊社に帰属し、内容の一部または全部を無断に転載することを禁じます。

●故障かな?と思ったら●

お問い合わせ・修理をご希望をされる場合

support@thanko.jp に空メールをお送りください。

自動返信でご案内いたします。

※自動返信が来ない場合

送信前に「@thanko.jp」のメールが受信できるよう設

定の上で送付ください。

右の QR コードを読み取り、空メールを送信できます。



不具合品のご送付先

ご送付いただくだけでは対応ができない為、必ず空メールをお送りいただき、内容をご確認の上ご送付ください。

チバケン ナラシノシ アカネハマ

〒275-0024 千葉県習志野市茜浜 2-3-1

EL 内 サンコーサポート宛

TEL 03-3526-4328

(月～金 10:00～12:00 13:00～18:00 土日祝日を除く)

お問い合わせメールアドレス : support@thanko.jp